



簡易ガイド・文書の種類・手書き

メモは手書き、探すのも手作業ですか？ これからは、手書きが検索できるテキストになります。

AI-OCRは、手書きのメモ、索引カード、作業票、手紙を行ごとに読み取り、すべての行に位置と信頼度スコアを付けます。手で書かれた内容を見つけ、再び使う必要がある介護、職人の仕事、医院、事務所のためのガイドです。

要点を一文で

Ultraティアでは、AI-OCRが行ごとに位置と信頼度スコア付きで手書きを読み取り、IDP Agentがそれをフィールドにし、Workspaceでは検索によって文章が再び見つかります。

01・課題の内容

書き留めるのは速い。 見つけ直すのは遅い。

申し送りメモ、作業票、索引カード、手紙は急いで書かれ、バインダーに綴じられます。後から詳細が必要になった人は、ページをめくり、一語一語を解読しようとし、書いた本人に尋ねることになります。スキャンだけでは、ほとんど役に立ちません。どの検索にとっても、それは単なる画像だからです。

なぜ起こるのか

人によって字はまったく違う

続け字、略語、楷書、訂正は、ページごとに変わります。書いた本人には一目で分かることも、ほかの人には時間と確認の問い合わせを要します。

スキャンは画像のまま

スキャンや撮影されたページは、書庫に保管されていますが、その内容は検索インデックスには入っていません。人は代わりにフォルダー、日付、記憶を頼りに探します。

打ち直しは時間がかかり、誤りを生む

メモを手で写すと時間がかかり、読み間違いが入り込みます。さらに、原本の正確な箇所との結びつきも失われます。

気づくポイント

- 一つの詳細を見つけるために、メモや紙片のバインダーを丸ごとめくる。
- 同僚が、ある単語が何を意味するのかを、書いた本人に尋ねる。
- 手書きのメモは、次の処理のために打ち直され、しばしば一度以上打ち直される。
- スキャンしたメモは書庫にあるが、検索結果の一覧にはどこにも出てこない。
- 箱に入った古い年度は、探すのに時間がかかりすぎるため、日々の業務では使われない。

02・PAPEROFFICEでの進め方

取り込み、読み取り、 確認する。それから、めくる代わりに 探す。

PaperOfficeは、AI-OCRでページを読み取り、すべての行を画像内の位置とともに表示し、テキストをWorkspaceに保存します。そこでは検索が文章を見つけます。IDP Agentが、日付や作成者などのフィールドを取り出します。

1

ページを取り込む

スキャナー、アップロード、またはモバイルアプリで取り込みます。カメラが用紙を検出し、ページごとに一括モードで遠近を補正します。箱に入った所蔵資料は、インポートで取り込まれます。

モジュール: モバイルアプリ

2

手書きを読み取る

Ultraティアでは、AI-OCRが同じページ上の活字の隣にあっても、手書きを行ごとに読み取ります。すべての行には位置と信頼度が付き、言語はページごとに検出されます。

モジュール: AI-OCR

3

不確かな箇所を確認する

画像の隣に、すべての行の認識テキストと信頼度が表示されます。人が再確認すべき箇所が分かり、原本と直接比べられます。

4

フィールドを取り出す

手書き用のIDPテンプレートは、作成者、日付、主なテーマ、言及された数値、判読しにくい箇所を、フィールドとして返します。テスト実行では、各フィールドの結果、ページ、位置が表示されます。

モジュール: IDP AGENT

5

保存して探す

AI-DMS Ultraを使うWorkspaceでは、手書きのテキストは文書上と検索インデックスの中にあります。ヒットすると、該当箇所がハイライトされたページが開きます。

モジュール: スマート検索

03・アプリでの操作

アプリでの五つの手順。 撮影から正確な箇所まで。

手書きのページから、検索可能なテキストとフィールドを得るまでの流れです。AI-OCRで個々のページを試し、Workspaceでは資料全体をAI-DMSで処理します。

1 ページを撮影する

モバイルアプリでカメラを選び、**バッチ** モードでページごとに撮影します。送信の前に、各ページを確認または撮り直せます。

2 一つのページを読み取る

AI-OCRを開き、画像またはPDFをアップロードして、**OCR モードを選択** でUltraを選び、**AI-OCRを開始** をクリックします。**検索可能な PDF をダウンロード** で、テキストレイヤー付きのPDFを入手できます。

3 行を画像と照合する

テキスト位置情報 タブで行をクリックすると、その横にテキスト、位置、信頼度が表示されます。低いスコア的行から先に再確認してください。

4 Workspaceで処理する

文書を選び、**アクション**、**エージェントとワークフロー**、**AI-DMS** を選択してUltraを設定します。その後、**概要** タブに文書の **手書きのメモ** が表示されます。

5 テンプレートからフィールドを作る

ページを選び、**アクション**、**エージェントとワークフロー**、**IDP** を開いて、新しいエージェントを作成し、**Handwriting OCR** テンプレートを選びます。テスト実行で各フィールドを確認してから保存します。

現場からのヒント

最も難しいページから始める 最初の実行では、さまざまな書き手による典型的なページを数枚選んでください。急いで書かれたものやかすれたものも含めます。行ごとの信頼度スコアを見れば、どの原本がきれいに読めて、どこで人が再確認すべきかがすぐに分かります。

04・事例

介護施設、 三つの勤務、多くのメモ。



ベッド数80床の介護施設です。どの勤務帯も、手書きの申し送りと看護メモを生みます。看護師長は、家族や医師からの質問に備えて、個々の記録を定期的に調べます。メモはナースステーションの事務所のバインダーに保管されています。

導入前

- メモはバインダーに綴じられ、必要なときにページごとにめくられる。
- 判読できない単語は、前の勤務帯の同僚に尋ねて解決される。
- 重要な詳細は、報告書のために手で打ち直される。
- 古い年度は、地下室の箱に保管されている。

PAPEROFFICE導入後

- 各勤務の終わりに、タブレットでモバイルアプリを使ってメモが撮影される。
- AI-DMS Ultraが手書きを読み取り、テキストはWorkspaceの文書に入る。
- 看護師が、信頼度の低い行を画像と照合して再確認する。
- 質問があると、看護師長は名前かキーワードで検索し、該当箇所へ移動する。

架空の例です。ご自身のページで、手書きがどれくらい認識されるかを確認し、健康データの扱いについては、データ保護の担当者と明確にしてください。

05・チェックリスト

手書きの記録のための チェックリスト

これらの点を使って、組織のどこで手書きが生じるか、そしてそれをどのように読めるように、また見つけやすくするかを確認してください。

- ☐ どのメモ、紙片、索引カードが定期的に手で書かれているかが分かっている。
- ☐ 判読しにくいものを含め、さまざまな書き手による典型的なページがテストに使える状態にある。
- ☐ 機密性の高いメモは、パスワードまたはSMSコードで保護された別のWorkspaceにある。
- ☐ 作成者や日付など、メモから必要なフィールドが記述されている。
- ☐ 原本がファイルとして文書に残され、すべての行を確認できる。
- ☐ 種類ごとに、後から誰が何を探す必要があるかが明確になっている。
- ☐ 信頼度の低い行を画像と照合して再確認する人を決めている。
- ☐ Workspaceは新しい文書をAI-DMS Ultraで処理し、手書きが読み取られるようにしている。
- ☐ 古い所蔵資料については、どの年度をスキャンして取り込むかを決めている。
- ☐ メモの保管と削除について、専門家と合意している。

06・よくある質問

手書き認識についてよくある質問

PaperOfficeは、先に当社の手書きを学習する必要がありますか？

個々の書き手について学習させることなく、すぐにページをアップロードして認識を開始できます。行ごとの信頼度スコアで、そのページがどれくらい読めたかが分かります。

手書きには、どのティアが必要ですか？

AI-OCRとAI-DMSでは、Ultraティアです。料金は利用量に基づき、ティアによって異なります。詳細は料金ページに記載されています。

健康データを含むメモは、どのように保護しますか？

ワークスペースのパスワードまたはSMSコードで開く、独自のBusiness Workspaceに入れてください。データ保護の要件は、データ保護の担当者とともに評価してください。

判読しにくい文字は、どれくらい認識されますか？

それは原本によります。そのため、すべての行に信頼度スコアと画像内の位置が付きます。スコアの低い箇所は原本と照らして確認してください。手書き用のIDPテンプレートは、判読しにくい箇所を別に一覧にします。

活字と手書きが混在するページも読み取れますか？

はい。AI-OCRは、同じページ上の活字と手書きを一回の実行で読み取り、それぞれの行に位置が付きます。

これはAPIやMCPでも機能しますか？

はい。ocr_modeをcompleteにしてPOST /job/add/paperoffice_aiocr___generateを呼ぶと、行ごとに位置と信頼度付きのテキストが返ります。MCPツール po_aiocr_analyzeも、お使いのWorkspaceの文書を読み取ります。

07・始め方

最も難しいメモで試してみましょう。

PaperOfficeアカウントにサインインし、AI-OCRを開いて、手書きのページを一枚アップロードし、Ultraを選んでください。料金は利用量に基づきます。詳細は料金ページに記載されています。

ご自身のページをテストする

典型的なページを数枚、Ultraを選んでAI-OCRで読み取り、行ごとの信頼度スコアを確認してください。

Workspaceを設定する

メモ用のWorkspaceを作成し、新しい文書にはAI-DMS Ultraを選んで、アクセス保護を設定してください。

フィールドを定義する

手書き用のIDPテンプレートから始め、ご自身のメモに合わせてフィールドを調整してください。

関連データシート

モバイルアプリ

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-mobile-app-ja.pdf

AI-OCR

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-ocr-ja.pdf

IDP Agent

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-idp-intelligent-document-processing-ja.pdf

スマート検索

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-smart-search-ja.pdf

Workspaces

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-workspaces-ja.pdf

インポートと移行

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-import-migration-ja.pdf

このテーマの関連情報

手書き

paperoffice.ai/ja/kaiketsu/document/ai-handwriting-recognition-ocr-digitization



このテーマの関連情報

paperoffice.ai/ja/kaiketsu/document/ai-handwriting-recognition-ocr-digitization

料金

paperoffice.ai/en/pricing

お問い合わせ

paperoffice.ai/ja/otoiawase